



# スマート農業で 品質の高い米づくりを



## ICT技術を活用し、 これからの農業の未来を変えていく

### ドローン活用で 農作業の 効率化を図る

結婚をきっかけに農業の道に進んだ青木社長がスマート農業に着手し始めたのは2015年。ドローンが世間で流行り始めた時期で、手始めに行ったのが農業の散布でした。農業に入れた重いタンクを背負って行っていた散布作業が、ドローンを使うことで足場の悪い田んぼの中を歩き回る必要がなくなり、肉体的な負担が解消。それまで10a当たり1時間半もかかっていた作業時間が、7分まで大幅に短縮できました。



ドローンを操縦する青木社長

株式会社アオキ  
代表取締役 青木 友誉 さん

青木社長は「ドローンを活用すればかなりの労力が省力化できる」と実感し、ドローンの活用を農業に普及させようと決意。より多くの農家がドローンを安全に飛ばせるようにと練習を積み重ねました。また「若い人に少しでも農業に興味を持ってもらいたい」との思いから、ドローンを活用したスマート農業のメリットについて、フェイスブックなどSNSを積極的に自身の取り組みを積極的に発信。「おかげで様々な人のつながりができて

ドローンへの認知度が高まり、興味を持つ人が増えたと笑顔で話します。

### 実演会で スマート農業機械 を紹介

昨年8月には、地元御高町で開催された農業・食品産業技術総合研究機構のICTを活用するスマート農業機械実演会に青木社長も参加。地元行政からの協力も得て、センシング用ドローンの操縦を披露しました。



コンバインで稲を刈り取る様子

### 地元で委託を受け スマート農業を実践

現在、青木社長が務める「株式会社アオキ」は地元で委託を受け、ドローンの農業散布やセンサー付きコンバインを使った稲刈りなどを行っています。その範囲は農業散布では7ha、稲刈りで5haにもなります。

農業体験は20年以上前から行っており、親子と一緒に楽しめる場を提供。農業の置かれていた状況を伝えており、子どもたちの参加した人が親になったり参加した人もあるようです。ドローンを使って撮影したり、農業の代わりに水を撒いたりするなどして、子どもたちがドローンを目的の当たりになる機会も設けています。

岐阜の豊かな自然の恩恵を受けて育つ農産物を伝えるシリーズの26回目は、御高町でドローンなどを活用するスマート農業に力を入れている「株式会社アオキ」の社長青木友誉さんを紹介し、前職は飛行機の部品製作だった青木社長は、20代から趣味でしていたラジコンヘリの操縦技術を使ってドローンに生かしています。ドローンを使って農業を散布し、上空から撮影することで作物の育成状況を広範囲に渡って把握するなどして、人手不足や作業の効率化を推進。また、地元を中心にICT技術を活用した農業の普及にも注力しています。



JAめぐみの可児農業経済センター  
指導販売課長  
奥村光則 さん

岐阜県はスマート農業を推進しており、その中でも青木さんはドローンを積極的に活用しています。その他にも食味や収穫量を計測できるセンサー付きのコンバインなども使っています。今後の農業に活用していくべきシステムの構築に尽力しています。スマート農業の導入で収穫量を上げることが、人も人手不足や手作業の負担軽減といった狙いがあります。何よりも各農家の所得を上げることが一番の目標です。現在はスマート農業を実際に活用してみたいと感じたことを各農家に聞くなどして、現場からの情報を集約しています。自分たちも新たな機械の使用法は勉強中です。しっかりと理解し、結果に結びつけられるよう頑張ります。今後は岐阜県や各農業関連機関と連携しながら、多くの人にスマート農業のノウハウを広めたいです。またスマート農業が効率的で安定生産を図れることを紹介し、2030年度の若者が農業への道を目指すきっかけをつくれたらと思います。

本広告に関するご意見・ご感想をお聞かせください

「明方ハムギフト」を5名様にプレゼント  
明方ハム2本・ポロニアソーセージ1本・醤油フランク5本が入った大人気のギフトセットです。自然豊かな郡上八幡の地で、昭和28年に創業して以来、「変わらぬ製法」「変わらぬ味」を守り続け、月精込めて作り上げました。昔ながらの素材な美味しさを是非、ご賞味ください。  
①郵便番号・住所 ②氏名 ③電話番号 ④紙面に関するご意見を明記して下記の方法でお申し込みください。  
【はがき】〒500-8577(住所不要)岐阜新聞社 営業局「ぎふの農業人」係  
※個人情報保護法に基づき、適正に管理します。※当選者の発表は、賞品の発送(翌月予定)をもってかえさせていただきます。

抽選で  
5名様に  
プレゼント  
1/20(金)  
必着



## 耕そう、大地と地域の未来を。

ぎふの農業人の過去の記事はこちらから ▶



## 温度や水分量を徹底管理して作られた 安全でおいしい「お米」

生産者のこだわりが詰まった逸品を届けたい  
地域の一員として地域の未来を見守るJA